がんサポートグループ 企画運営者の ための研修会 今和6年度第2回

『がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針』では、がん相談支援センターに「がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための患者サロン等の場を設けること」が必須とされ、各施設で取り組みが進められています。医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループや患者サロンの定期的な開催、患者会活動に対する支援、あるいはピアサポーターが中心となり運営されるプログラムなど、すでに様々な取り組みが行われています。

本研修は、がんに関連するサポートグループを運営するための基本的な知識や技術を、講義や動画・ロールプレイを通して実践的に学習します。またグループワークでは、各施設のサポートグループの課題を共有し、解決策を検討します。がん患者と家族が自分らしく暮らせるための効果的なサポートグループの企画・運営をめざしましょう。

開催 2025年2月11日 (火・祝) 10:00~17:00

頭値 プ プ プ リ ア で 開催 会場: AP東京八重洲(JR東京駅 徒歩6分) WEB: Zoom Meetingを使用

郊愈

がん診療連携拠点病院等でがん相談支援に携わる医療者

看護師、MSW、心理職、医師、薬剤師等

※1日を通して参加できる方および事前・事後のアンケートを提出できる方

お申込み
方法

WEB上でお申込みください。

https://ws.formzu.net/dist/S37962194/

申込締切:2025年1月5日(日)17:00



お申込み。お問い合わせ先

厚生労働省委託事業がん総合相談に携わる者に対する研修事業

日本サイコオンコロジー学会 委託事業事務局

TEL:04-7134-6986 : info@peer-spt.org HP:https://www.peer-spt.org/

研修前~当日までのプログラム

評価編 (研修前 1/15-1/27)

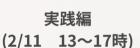
● 自施設の取り組みの振り返りのアンケート (受講者について、自施設のサポートグループについて、 自施設のサポートグループの評価、評価の感想)

講義編 (2/11 10~12時)

- がん患者の心理社会的支援
- がんサポートグループとは
- がんサポートグループの方法:形態や目的
- ファシリテーションの基本スキル
- 多様なニーズへの対応(起こり得る事例)
- 動画で学ぶピアサポーターとの協働

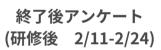


↑動画で学ぶ ピア・サポーターとの協働



- 基本的なコミュニケーションスキル
- 動画で学ぶファシリテーションの実際
- ロールプレイ(ファシリテーター体験)
- 企画・運営に関するグループワーク





• 振り返りのアンケート



☆動画で学ぶファシリテーションの実際

※修了証を全員に発行いたします。なお、①事前評価(自施設の取り組み振り返りのアンケート)の提出、②会場/ZOOMの出席・視聴記録で当日の出席③終了後のアンケートの3点が確認できた方に限ります。

留意点・お願い

◆留意点

• 応募者多数の場合は選考を行います。結果を申込時のメールアドレス宛に選考結果を連絡しますので @ east.ncc.go.jp からのメールが受け取れるように設定をお願いします。

◆WEB参加の方へのお願い

- 研修会当日、ご自身でインターネット・ZOOMにお繋ぎください。接続に関するサポートは行いませんので予めご了承ください。当日は多くの受講者が見込まれますので、余裕をもってご入室をお願いいたします。
- 同一施設から複数人で申し込まれた場合、1人ずつの申込、当日は1人1端末での参加をお願いいたします。
- 研修当日は、安定したネットワーク環境で受講してください。周囲の騒音が気になる環境下で受講せざるを得ない場合は、イヤホンやヘッドセットの着用をお願いいたします。徒歩あるいは電車や自動車などで屋外を移動しながら受講することはお控えください。

厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業

日本サイコオンコロジー学会 委託事業事務局

TEL:04-7134-6986 : info@peer-spt.org HP:https://www.peer-spt.org/